

平成27年度施策評価シート

＜1.施策の概要＞

施策 No.	2141	施策名	いつでもどこでもだれでもスポーツが楽しめるまち	主 担 当 課	スポーツ推進課
大項目	心豊かな人づくり				
基 本 方 針	子どもから高齢者まで、だれもが生涯を通して健康で活気に満ちた生活を送るため、いつでも、どこでも、だれでもスポーツが楽しめるまちを目指します。 そして、施設の整備や有効利用を進めるとともに、スポーツ・レクリエーション活動に取り組める場を提供します。 また、優れた選手を育成するため、競技団体などとの連携を深め、競技力強化を行います。			関 係 課	

＜2.施策を構成する事務事業の概要＞

1	スポーツ行事開催事業											
事務事業の目的						事務事業の内容						
対象(誰を)		意図(どのようにしたいのか)										
市民		気軽にスポーツを楽しめるようきっかけづくりをし、健康づくり、体力づくりを支援する。				・スポーツ教室の開催 ・スポーツ大会の開催 ・スポーツ行事の支援						
取組内容	平成23年度			平成24年度			平成25年度			平成26年度		
	●子どもの体力・運動能力の向上 ジュニアスポーツ教室の種目・回数を増やす。 ●生涯スポーツによる健康の増進 ニュースポーツの普及活動を推進する。			⇒			⇒			●10種目の子どもスポーツ教室を実施した。 (参加者:1,328人) ●市民体育大会・ロードレース大会等を開催し、健康の増進、ニュースポーツの普及活動を推進した。 (参加者:5,182人)		
直接事業費	決算額	1,847	千円	決算額	1,977	千円	決算額	2,342	千円	決算額	2,340	千円
	うち一般財源	1,781	千円	うち一般財源	1,935	千円	うち一般財源	2,297	千円	うち一般財源	2,291	千円

2		スポーツ振興業務											
事務事業の目的							事務事業の内容						
対象(誰を)		意図(どのようにしたいのか)											
市民		気軽にスポーツを楽しめるようきっかけづくりをし、健康づくり、体力づくりを支援する。 また、年度ごとに施策の検討を行い、ニーズに対応する。					・ニュースポーツの普及 ・子どもの体力向上 ・スポーツ推進審議会の開催						
		平成23年度			平成24年度			平成25年度			平成26年度		
取組内容		●子どもの体力・運動能力の向上 ・幼児がスポーツに興味を持つための方策を検討。 ・運動部活動の外部指導者の導入 ●生涯スポーツによる健康の増進 ・スポーツ推進委員派遣事業やイベント・教室開催、スポーツ大会の情報提供			⇒			⇒			●市内の保・幼稚園児を対象に幼児スポーツ教室を実施し、プレゴールデンエイジ期の運動能力の基礎習得に努めた。 (大井幼稚園・吉田保育所 計78名) ●スポーツ推進委員を市内に派遣し、ニュースポーツを通じて生涯スポーツの推進に努めた。 (派遣回数: 59回) (派遣人数: 78人) ●スポーツカレンダーの発行 (回数: 年間4回) ●スポーツ推進審議会を開催し、笠岡市スポーツ振興計画の見直しを行った。 ●学校法人朝日医療学園と教育に関して相互の人的及び知的資源の機能を活用・交流する連携協力に関する協定を締結した。		
直接事業費		決算額	1,358	千円	決算額	1,588	千円	決算額	1,590	千円	決算額	1,613	千円
		うち一般財源	1,358	千円	うち一般財源	1,588	千円	うち一般財源	1,590	千円	うち一般財源	1,613	千円

3	体育施設整備事業												
事務事業の目的						事務事業の内容							
対象(誰を)		意図(どのようにしたいのか)											
市民		気軽にスポーツを楽しめるようきっかけづくりをし、健康づくり、体力づくりを支援する。				・体育施設の管理運営 ・指定管理者との調整業務 ・公園管理者との調整業務							
		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度					
取組内容		●公共スポーツ施設の整備・充実 ・市民が日常的にスポーツに親しむための環境を整える。 ・老朽化した既存体育施設を改修・整備する。 ・温水プール、テニスコートの整備を検討する。		⇒		⇒		●テニスコート整備事業の実施設計を行った。 ●笠岡陸上競技場へ光波測定器を整備し、競技運営及び利用者の利便性を図った。 ●笠岡総合スポーツ公園内に防犯カメラを設置し、利用者の安全性と施設管理の向上を図った。					
直接事業費		決算額	60,679	千円	決算額	69,469	千円	決算額	72,088	千円	決算額	83,006	千円
		うち一般財源	40,676	千円	うち一般財源	47,107	千円	うち一般財源	50,367	千円	うち一般財源	73,200	千円

4	競技スポーツ強化事業											
事務事業の目的					事務事業の内容							
対象(誰を)		意図(どのようにしたいのか)										
市民		スポーツ人口を増やし、競技スポーツを志向する人の競技力の向上を図る。			・スポーツ関係団体の支援 ・指導者の育成、資質の向上							
		平成23年度		平成24年度			平成25年度			平成26年度		
取組内容		●選手への支援 ・スポーツ関係団体の活動支援 ・国際大会、全国大会出場者の支援 ●スポーツ指導者の養成 ・専門知識と指導力を持つ指導者の育成 ・研修会、講習会の開催や支援 ●大会・強化練習等の開催、誘致 ・各種大会や講習会などの開催、誘致		⇒			⇒			●選手への支援 スポーツ関係団体及び選手の活動支援として、新たに中国大会出場者も賞揚の対象とし、国際大会、全国大会出場者を賞揚した。 (賞揚:世界大会6人、全国大会68人、中国大会66人) ●大会・強化練習等の開催、誘致 岡山シーガルズと全国女子高校生の合同合宿を実施し、競技力の向上を図った。 (参加校:全国16高校)		
		決算額 3,452 千円		決算額 2,152 千円			決算額 2,152 千円			決算額 2,652 千円		
		うち一般財源 3,452 千円		うち一般財源 2,152 千円			うち一般財源 2,152 千円			うち一般財源 2,652 千円		
		直接事業費										

<3.施策の直接事業費(2の合計)>

平成23年度			平成24年度			平成25年度			平成26年度		
直接事業費	67,336	千円	75,186	千円	78,172	千円	89,611	千円			
うち一般財源	47,267	千円	52,782	千円	56,406	千円	79,756	千円			

<4.指標>

指標名				目標・実績の推移					
				H22実績	H23実績	H24実績	H25実績	H26実績	H29目標
1	大人の週1回以上のスポーツ実施率 (3年～4年ごとのアンケート調査)	単位	目標				46.0	46.0	50.0
		%	実績	43.8	—	—		32.4	
			達成率				0.0%	70.4%	
2	主なスポーツ施設の利用者数	単位	目標				292,000	292,000	295,000
		人	実績	330,374	319,473	292,825	279,135	272,054	
			達成率				95.6%	93.2%	
3	全国大会出場者数	単位	目標				80	80	90
		人	実績	53	45	73	78	68	
			達成率				97.5%	85.0%	

<5.前年度の委員コメントに対する対応・回答>

委員コメント	対応・回答
・継続的なスポーツ行事が望まれます。	→ 現在、実施している各種スポーツ教室・行事・大会等、より多くの市民が継続的にスポーツ活動を実践できる環境を整備していきます。
・今後もトップアスリート選手との交流や指導者の養成を図り、全国大会出場者の増加を図っていただきたい。	→ トップレベルの競技スポーツ大会開催を継続できるよう支援・誘致するとともに、スポーツ関係団体との連携をさらに密なものとし、活動支援を行います。 また、選手強化のための指導者の育成強化とトップアスリートとの交流の場を設け競技力向上を図ります。
・20代から、スポーツの場を求めている成人は想像以上に居ると感じています。接点をどのように作るのか、PR方法次第だと思います。	→ 笠岡市スポーツ振興基本計画の基本方針である、「生涯スポーツの推進」「競技スポーツの推進」「スポーツ・レクリエーション施設の整備・充実」と活用の3本の柱を軸に、様々な取り組みを進めていく中で、年齢層に即したスポーツの普及と情報を積極的に提供していきます。

<6.平成26年度の振返り>(担当部署自己評価)

施策の進捗度	A: 施策を構成する事業が順調に進行している。 B: 施策を構成する事業がおおむね順調に進行している。 C: 施策を構成する事業が一部遅れている。 D: 施策を構成する事業がほとんど遅れている。	B
--------	--	---

<7.施策の課題と改善案>

課題と改善案	「運動・スポーツに関する調査」結果から、「きっかけがあれば何らかのスポーツをしたい、考えてみたい」という回答が8割を占めている。 特に、体力・健康づくり、スポーツを通じた高齢者の生きがいづくりの情報の希望が5割という状況から、子どもから高齢者まで、生涯にわたるスポーツ活動が実践でき、気軽に参加できる、大会、行事、イベントの情報を提供していく必要がある。現在、市内のスポーツ施設の大会情報を取りまとめた情報を発信しているが、公民館等課各種団体と連携し、主催する行事・イベント情報を掲載し、「生涯スポーツ誌」として市民ニーズに沿った充実したものを発行していく。 また、継続的なスポーツ行事を推進していくうえで、老朽化した既存スポーツ施設の改修・整備計画を策定して運営する。
--------	---

<8.委員による評価結果>

総合評価	A: 計画どおり進行している。 B: おおむね計画どおり進行している。 C: 計画より一部遅れている。 D: 計画より遅れている。	B	(参考) 昨年度の評価結果 (前期4年間の総合評価)	B
コメント	・ウォーキング大会は誰でも参加できるので、継続していただきたい。			